

福島県花き振興計画（案）に関する県民意見と県の考え方

ページ・行	意見の内容・理由	県の考え方
3 ページ・ 19 行	「枝物類」の表記について表 1 との整合性をとるならば「枝物類（切り葉、切り枝）」と記載するべきと考えます。	県調べの「枝物類」に「切り葉」は含まれないため、「切り枝」と修正いたします。
4、5 ページの 表	表中の出荷量の単位が「万本」となっているが、7 ページ以降の図表に使われている単位は「千本」となっている。どちらかに統一すべきではないか。	ご指摘のとおり「千本、千鉢」へ統一します。
14 ページ・12 行	<p>「集出荷体制の整備」について、主語が福島県とすると福島県が集出荷施設や保冷施設を整備することと理解してよろしいのか？</p> <p>また、輸送費の高騰対策として茨城県で整備した「花き流通センター」の整備構想はないのか？</p>	<p>各産地における取組を記載した内容であることから、以下の通り修正いたします。</p> <p>【修正前】 「各産地での集出荷施設や保冷施設の整備を進めるとともに、切り花の品質維持のための鮮度保持技術等の導入を進めます。」</p> <p>【修正後】 「各産地における集出荷施設や保冷施設の整備と、切り花の品質維持のための鮮度保持技術の導入を推進します。」</p> <p>また、ご質問の整備構想については、現在ございません。</p>
17 ページ以降	品目ごとに目標、現状と課題、振興方策が記載されているが、他県（兵庫県の振興計画）のようなトピックスとして新技術紹介と現地情報の記載を検討してみたら。	本計画は5年間の計画であることから、新技術の紹介等の記載はせず、「園芸振興プロジェクト」における関係機関・団体等との協議や情報交換の場において、常に新しい情報に努めてまいります。